

「くらしを守るのは国のしごと」

——2024年度政府予算案を考える——

岸田政権は昨年末に2024年度予算案を閣議決定しました。5年で43兆円大軍拡の2年目は昨年より1.1兆円増の過去最大です。

安保3文書具体化の敵基地攻撃可能な長射程ミサイルの取得・開発費や極超音速誘導弾開発等々の予算に加えて、米国の要求に応じて購入してきた高額兵器ローンが膨張しているからです。ローンの返済は将来にわたって続くため、返済額の膨張は毎年、他の予算を圧迫し続けることとなります。

俳優の菅原文太氏は政治家の役目を『戦争を起こさせないこと・国民を飢えさせないこと』と言いました。岸田首相も「物価に負けない賃上げの実現に向けた予算面での対応を最大限に図る」と述べました。では賃上げ・物価対策は予算案に具体化されたのでしょうか？また、頻発する激甚災害への対策は十分でしょうか？

宇部先生と共に考えます。＊男女どなたでもご参加下さい。

主催 宮城女性九条の会

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 2-1-10 仙台YWCA会館内

連絡先 電話 090-5832-6836

FAX 022-241-0429

とき 2024年3月16日(土)

13:30～15:30
ところ 仙台市民活動サポートセンター
6F セミナーホール

地下鉄南北線広瀬通駅下車 西5番出口から出てすぐ

講師 弁護士 宇部雄介先生

講師プロフィール

2010年3月 東北学院大学法科大学院

卒業

2014年7月～現在 日弁連死刑廃止

検討委員会委員

2015年7月～現在 人権擁護委員

(法務大臣委嘱)

みやぎ憲法9条の会世話人 3児の父



参加費 300円

＊予約は不要です。

＊マスクの着用をお願いします。